

同友しずおか

2022

1

「入ってよかった」「続けてよかった」「企業も地域もよくなった!」

VOL.518

加賀正



静岡県中小企業家同友会



なくてはならない企業になろう

代表理事 井上 育

(ワシロック工業(株) 代表取締役)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃、同友会運動にご尽力いただいておりますことに先ずは感謝申し上げます。

一昨年より続くコロナ禍にありまして、業種業態によっては未曾有の危機状態に陥っている環境も散見される中、新たな変異株の世界的蔓延で、予断を許さない状況が続いております。国内経済も概ねは回復基調ですが、世界経済の状況から見ればその足腰は弱含みで、他国の金融緩和と縮小政策を鑑みれば、国内の先行きには不安を感じます。

2022年は寅年。じつと我慢の上に新しいものが生まれる年だそうです。我々を取り巻く経営環境は日々刻々と変化しております。コロナ禍の経営状況を、そして現下の経営課題を克服してゆくため、経営指針書に則り、人間尊重の精神に基づく組織的経営を実践し、国民や地域と共に生きる「なくてはならない中小企業」を目指しましょう。また、会員同士が切磋琢磨する環境を創造し「一社も潰さない」活力ある同友会を創り上げましょう。静岡同友会の地域におけるその存在感も増しております。「会員増強は最大の地域貢献!」を合言葉に早期の1200名達成、そして、静岡同友会2025年ビジョンで掲げている1500名の達成に向け、皆様の益々のご協力を期待申し上げます。

現下、我々中小企業家はコロナ禍で消滅した需要から新たな需要の創造による事業再構築と新業態への展開など、自らが大きな変革を起こしております。環境変化に柔軟に対応する中小企業が地域経済に大きな影響力をもたらします。地域で暮らす人々が安心して暮らして行ける社会のために、また、地域から高い水準で期待される、魅力ある企業にしてゆくために運動を推進しましょう。そして皆様が益々ご活躍されることを祈念申し上げます。



人事を尽くして、天命を待とう

会長 遠藤 一秀

(遠藤科学(株) 代表取締役)

明けましておめでとうございます。去年の正月には「年内には新型コロナウイルスを克服して、元の状態に!」と期待していましたが、今年もコロナ禍の正月となってしまいました。

近年、各国に自然災害を発生させている気候変動や、目に見えないウイルスに翻弄されているパンデミックに直面し、改めて自然の脅威を感じざるを得ません。一方、人類の文明や現在の繁栄があるのは、太陽や地球といった大自然の恩恵によるものであることも確かな事実です。「万物の霊長である」と自称して尊大になるのではなく、大自然に謙虚な畏敬の念をもつて接しなければと考えつつ、齢をひとつ重ねました。

県同友会は、昨年の役員改選で正副代表理事はじめ、支部長、専門委員長など役員の拡充と若返りが進みました。コロナ禍により、会議や行事のWeb開催、Web+リアルハイブリッド開催も板についてきました。昨年11月の全県経営フォーラムは、事前PR・集客・開催方法すべて、新しいスタイルで実施され、過去最多の会員が参加して大成功を収めました。

いよいよウィズコロナ・アフターコロナ時代となり、今がニューノーマル(新常态)への転換期です。生活様式・働き方・企業活動・組織運営すべての面で変革が必要となっています。幸い静岡同友会では、役員や事務局員の努力で新常态への変革が進んでいます。自身の生活様式、自社の企業経営、同友会活動それぞれをニューノーマルに転換するのは、企業家の責務です。先ずは失敗を恐れずに、やるべきことをやり尽くせば、きっと良い結果が待っています。今年もよろしく願います。

トータルケアが健幸へのアプローチ

トータルケアサロン ぼうむ御殿場

(御殿場支部)

代表 関 裕子氏



関 裕子氏

自宅の一室をサロンに改装し、トータルケアサロンを経営する関裕子氏の逸品の紹介です。健康でなければ、仕事も、楽しい生活も過ごせません。そんな健康を維持するために、美容、健康、快適な居心地を提供し、アロマオイルやファスティングの酵素ドリンクで内面美容や心と体をケアし、地域に笑顔をもたらしきつかけ作りへの取り組みをされています。

アロマオイルによる多岐にわたるトータルケア

アロマオイルは日本では雑貨扱いで、芳香として楽しむことが身近だと思っています。コロナ禍においても、マスクに浸して気持ちりがリラックスするよう活用されています。予防医学では植物の力を利用し、薬に頼る前に薬代わりとなる、メディカル等級でも純度の高い物を使用して使います。また、肌に塗っても使用でき（肌が弱い方は扱いに注意が必要）、男性や子供でも薄めて直接肌に付け、ベボラップのような扱いや、冷え症の方は温まるアロマオイルを塗るなど、香りから受けるリラクゼーションでリラクゼーション効果を高める活用方法は多岐にわたります。例えば、頭痛には「リペパーミント」などの既成概念にとらわれず、そ

の時に体が欲した香りがラベンダーであれば、それを使用することで気持ちが落ち着きます。自然に脳からの刺激を受け、体に働きかけるため、自己免疫を高め自然治癒力を養うことができます。その人のパワーを引き出し、健康な体になるようコミュニケーションを取りながらサポートをしています。

酵素で体内からの健康づくりをサポート

体内環境の改善には酵素ドリンクを勧めています。添加物の入っていない酵素ドリンク、クリム、サプリメントを使用し良質な酵素の栄養を供給します。「脳が無い生き物はいない」と言われるくらい体内の中でも腸が大事です。デトックス効果のあるもの（体内浄化）、ダイエット向けの商品と併せ、体の内外からキレイにして、老後も健康体で元気に過ごしていただくために活用しています。

健康な体の形成の次は、日々



体内環境の改善を図る酵素ドリンク

の運動が大切になります。関氏は、1日の空いている10分間の時間を利用し、ラジオ体操を行うことを提唱しています。これも一人だと継続できなかったり、孤独感が募るため、SNSでラジオ体操のYou Tubeを共有し、皆で取組んでいる安心感を発信しています。続けてみれば体も変わり、できなかったことも出来るようになり、楽しく前向きになれば、本来の健康へと発展することから積極的な情報発信を心掛けています。

地域のおアシスをめざして

全ては明るい社会を形成するために、商品の特性を生かし、利用いただく地域の方に向けて、一つのきっかけを基に心も体も晴れやかになることをサポートしています。性別、年齢、性格問わず、どんなに美とは無縁でもキレイになることは嬉しいものです。体裁を気にせず、気軽に足を運んで頂きたい思いで自宅の一室をサロンにしました。

今後はさらに視野を広げ、「老若男女、障がいを抱えている方など、様々な人たちが集うコミュニティースペースを設け、ラジオ体操の実施やネイルや美容を利用いただく、利用者の子育てを支え合うなど、垣根がなくバリアフリーでどんな方でも



香りでその人のパワーを引き出し健康な体づくりをサポート

トータルケアサロン ぼうむ御殿場

〒412-0043 御殿場市新橋396-4

TEL : 0550-71-9014

URL : <https://la-princesse0930.com/>

創業 2018年1月

社員数 1名

入会年月 2019年12月

事業内容 トータルケアサロン、フェイシャルケア、ボディケア、ハンドケア、フットケア、美容脱毛、パーソナルトレーニング

取材・記事：片野貴一郎氏
(株)モスク・クリエイション 御殿場支部取材：岡村 武典氏
(合同会社岡村商店・御殿場支部)鈴木 翔也氏
(株)トップ 御殿場営業所・御殿場支部

笑顔で、健康に楽しく集う場所づくりも目指しています。そのため、健康な体作りをトータルでケアしていきます」と熱く語りました。

会員訪問記

自社に関わる全ての人の幸せの輪を広げる

(株)藤枝パークインホテル
代表取締役 寺島雅之氏（志太支部）



藤枝パークインホテルのロビー

2021年8月15日に全館リニューアルした藤枝パークインホテル。代表取締役の寺島雅之氏にこれからのビジネスについて伺いました。



寺島 雅之氏

全館リニューアル

新型コロナウイルスの影響が極めて大きい感じがするホテルとレストランを営む寺島氏。事実、同氏がリニューアルで打ち合わせした設計士からも「本当にリニューアルするのですか？」と真顔で聞かれたそうです。しかし、ホテル業界内でも事情は違うと言います。影響が大きかったホテルは、インバウンドに顧客層を絞ったホテルやオリンピック特需を期待して供給過剰になったホテルでした。同氏のホテルも影響は受けましたが、緊急事態宣言下などの期間以外は、常連のお客様に利用いただき、資金面でも国の施策などによりなんとか会社を維持できる状態だったと話します。リニューアルを計画するなかで新型コロナウイルス流行は想定外でしたが、不安は無かったそうです。また、「先代から財務体質を向上させた結果、コロナ禍においても資金繰りの不安はなかった」と話してくれました。

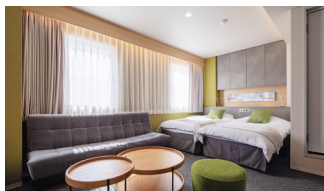
失敗から学んだこと

「藤枝パークインホテルは、ホームページやフロントシステムのIT化に、近隣の同業の中では一番早く取り組んできました」と

語る寺島氏ですが、レストラン事業については、失敗の中から今やるべきことを学び取ったそうです。「腕に自慢のあるシェフのもとで店舗運営した場合、そのシェフが抜けると一気に評判が落ちてしまう。そんなことを繰り返しては、事業としての成長性や継続性は無い。かといって、マニュアルと均一化された料理では私たちの思いは果たせない」と話します。そこである程度の仕組みを用意しながらも、スタッフの個性や自主性の中で生まれるサービスを大切にしようという取り組みを始めた。開店前に徹底的にマニュアルは作ります。しかし、それと同じくらい大切なのがスタッフの個性です。このふたつが揃い、心のこもった料理とおもてなしを提供できるお店がようやく作れるようになり、「した」と経験を生かした店舗づくりを進めています。

BE HAPPY 当社に関わる全ての人の幸せの輪を広げる会社へ

「当社は小さな会社ですが、数々の不景気を乗り越えてきました。社員は若手から主婦層まで活躍していて、チャレンジしたければいつでも背中を押してきました。今後はスタッフの成長こそが会社の成長になるはず。経営者としていつも中心にある考え方は『BE HAPPY』。社員が当ホテルで働いたからこそ成長できて



リニューアルした客室の一室



デザイナーと考えたピクトグラム

(株)藤枝パークインホテル

〒426-0034 藤枝市駅前2-12-16
TEL : 054-643-4311
URL : <https://www.f-parkin.com/>

創業 1982年
設立 1988年
社員数 53名（うち正社員12名）
入会年月 2007年5月
事業内容 ホテル・レストラン業

取材・記事：村松繁氏
（アイマーク(株)・志太支部）

会員訪問記

好きなことで起業を決意
～観賞魚の魅力地域へ届ける～

代表 丸長
長野 耕作氏（榛南支部）



鮮やかな色彩で観賞魚として人気が高いメダカ

脱サラして始めたメダカの
飼育・販売

好きが高じて、インターネットで蘭鑄の飼育方法を勉強し、3年ほど前から品評会に出品。そこで知り合った業者と情報交換をするようになり、2020年8月から父が営んでいた元シラス加工場を利用してメダカ・金魚のネット販売を始めました。子供の頃から近くに在った環境が趣味となり、開業するに至った経緯だそうです。幅広い種類のメダカや、品評会や全国大会に向けた上品な蘭鑄を取り扱っています。地下35メートルから汲み上げた天然水を使用し、水質管理の徹底で個体の健康を第一に、独自配合のエサを与え、整った環境で飼育しています。そうして育った魚はたくましく、長生きするそうです。

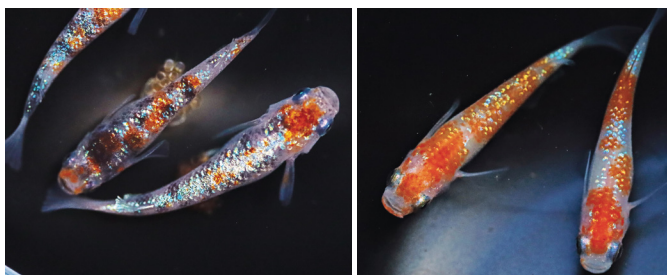
金魚よりもメダカが人気

メダカが一番の魅力は飼いやささです。金魚を飼うには、水槽、酸素を送るポンプ、水をきれいにするポンプ、ライトなどが必要ですが、メダカはバケツと水があれば飼育できます。ポンプを必要としないため電気代もかかりません。初心者でも簡単に飼うことが出来るので、コロナ禍においてお家時間が増え、飼い始めた方も多いようです。かつては全国の田んぼや川で親しまれてきたメダカも環境の変化で激減し、1999年には絶滅危惧種Ⅱ類に指定されました。

しかし、今では色とりどりの改良品種が生み出され、ビオトープの一員として色彩を楽しんだり、繁殖させ、卵から育てたりと、観賞魚として多くの方に楽しまれているそうです。

人気を集めている要因は時代

今、メダカは5〜600種類いると言われていますが、実際にはもっと多いと思われます。その理由は、自分自身で今までにない品種を作ることができるからだそうです。その品種改良が盛んになったことが魅力の一つ。そして飼育者がインスタグラムなどのSNSを使う人が増えたこと。みんなで情報を共有できるようになったことが、愛好家が増えてい



個性豊かな色彩を持つメダカ

丸長

〒421-0523 牧之原市波津1583
TEL : 0548-52-3336
URL : <https://www.maruchou-ranchuu-medaka-shop.com/>

創業 2020年8月
社員数 パート2名
入会年月 2021年2月
事業内容 金魚・めだか、アクアリウム用品販売

取材・記事：河内崇文氏
（株）スマートブレイン・榛南支部
取材：伊藤義康氏
（イトウシャディ）・榛南支部

る主な要因です。まさに、「時代がメダカの人気を作った」と言っても過言ではないかもしれません。最近ではラメ入りの品種の人気が高いらしく、良いものだと1ペアで5万円もしますが、それでも欲しい人は多いようで、観賞魚としての魅力に溢れていると話してくれました。



子どもの頃からの趣味が仕事に

第8講

12月1日(水)

飲食業経営

～想いは手法の上流にあり～

講師：大関 泉氏

(株)ジー・ディー・エス 浜松支部



大関 泉氏

(株)ジー・ディー・エスは、フランチヤイズ含め牛角の店舗を59店舗経営し、他にも「農園レストランCocoChic」など浜松市を中心に飲食店を経営しています。親族内承継ではなく社員から社長になった大関氏。「社員、お客様の心地よさを追求する」を「GDS 100年ビジョン」として掲げ、100年を20年ごとの5つのステージに分けて社員に伝え、新たな価値の創造に取り組んでいます。同社が目指す企業像は社員一人ひとりが自立し、成長できる環境であり「従業員感動満足」が「顧客感動満足」に繋がると考えています。そのための社員教育にも力を入れており「7つの習慣」から信頼される人間になるために必要なスキルや行動を学ぶ勉強会などを行っています。最後に「手法よりも『何のために』」するかが大切。大切なことは自分の意志で決める。『自分がやる』という主人公意識をもって行動してほしい」と学生にメッセージを送りました。

第9講

12月8日(水)

Mission「我々は、何のために生きるのか？」

～我が23年の悪戦苦闘の経営者人生～

講師：小塚 辰巳氏

(小塚建設(株)・榛南支部)



小塚 辰巳氏

牧之原市で建築・土木施工管理から住宅販売、保険代理店などを営む小塚建設(株)。学生時代からリーダーシップを取ることが得意で、将来会社を継ぐものだと考えていた小塚氏は大学卒業後、家業に就職。33歳のときに事業継承しました。職人体質の会社から組織的な企業への思いから、まず経営理念を作成。承継直後から経営は黒字でした。しかし平成15年になって地元建設会社の倒産が相次ぐ事態に。その後、建設業界では建築士の耐震偽造の問題など厳しい環境に直面し、以前と同じではいけないと平成20年から自社商品の開発に取り組みます。しかしその翌年にリーマンショック、さらに東日本大震災が発生。先行き不安が増す中、改めて経営理念を見直しました。悪戦苦闘する中でも常に頭にあったのは「Mission」自分は何のために生きているのか、自社は何のためにあるのか」という考え方です。学生に「自分のMissionは何か、常に問い続け、一度しかない人生の使命を見つけてください」とメッセージを送りました。

2025年ビジョンの実践

【第7回】

いきいきワクワクする活動を通じ、未来戦略の構築と実践に繋げる！

「2025年ビジョンの実践」では、ビジョンプロジェクトメンバーが静岡同友会2025年ビジョンを自社の未来と重ね合わせ、いかに実践していくかをコラム形式で毎月掲載していきます。

現状コロナ禍で榛南地域は先行きが見通せない霧の中にいるように思います。また、人々が会う機会が激減し、気持ちが沈みがちとなり、新たな何かを受け入れ難い情勢だと感じます。そんな中でも我々経営者はアフターコロナを見据えた未来戦略を構築して、実践し、新しい未来を創り上げなければなりません。

静岡同友会2025年ビジョンの中で、関わる全ての人が「成長」と「幸せ」を実感できる企業づくりに邁進するには、変えるものは思い切って変える・残すものは残すといった「新たな戦略を実行すること」が今後肝要と思います。また、地域づくりにおいても同友会への期待は増しており、今後さらに行政や金融機関・教育機関等と連携を深めることで人々の幸せに繋がる「付加価値」がこの地域に醸成されていくことでしょう。同友会づくりはいきいきワクワクする活動を通し、新たに多くのメンバーが加入し、地域との連携を通じて人々の幸せを願い、活動を更に発展させることが地域を活性化する起爆剤となります。それを推進することこそが我々経営者の使命(ミッション)だと感じています。この3つのビジョンを多くの会員と共有し実践に繋げ、アフターコロナを見据えた未来戦略を構築し、5年後に大輪の花を咲かせていきたいと考えております。また自社においては、社員さんが「この会社においてよかった」と、地域においては「この会社があってよかった」と言われる企業であり続けたいと思います。

小塚 辰巳氏 (小塚建設(株)・榛南支部長)

第18期経営指針を創る会が修了 経営指針発表会

～指針成文化と実践で更なる自社の発展へ～

11月27日(土)～28(日) 参加：24名

静岡駅前会議室LINK・レイアップ御幸町ビル貸会議室・ZOOM



第18期経営指針を創る会の受講生・スタッフ一同

2021年6月から半年に亘り開講した第18期経営指針を創る会（※以下創る会）。本年も全講でZOOMを併用して開催し、受講生10名が経営指針や今後の経営への決意、創る会へ参加して変わった経営への考えを発表しました。

1日目は受講生が社長の決意、経営理念、将来のビジョンを、指針書をもとに発表。その後、参加者全員で議論を交わしました。2日目は前日のグループ討論を経て、受講生が指針書で修正した点や明確になった決意を発表。受講生がスタッフと共に会社の歴史、経営者としての在り方、事業分析、内部・外部環境分析、事業戦略を本音で語り合い、経営指針書を創りあげました。

第18期受講生2名から頂いた感想と今後の経営への意気込みを紹介します。

〈受講生感想〉



今回の受講にあたり、経営指針の発表までできたことはスタッフをはじめ、同期の皆様、事務局の方々のお陰です。経営の事を何もわからない私の受講にはご苦労されたことと思います。そんな私の悩みを共に考え、悩み、意見していただきありがとうございました。

これまで社員、会社、自分のことを考え見つめ直したことはありませんでした。その中にはたくさんの学びや気づきがあり、私の考えは変わっていき経営指針を創ることができました。我が社の理念にもある言葉、「感謝」であります。

今後はこの経営指針を社員と共有していきます。すぐに浸透し、会社が変わっていくことは難しいと思いますが、今回の創る会受講により、私自身は間違いなく変わりました。社長の決意に示したように、私が引っ張っていく覚悟です。同期の皆さんとの交流が少なかったことが残念でしたが、皆さんから受けた恩は創る会のスタッフとして返していきたいと思っています。

久保 佳通氏（㈱クボパン・榛南支部）



「自社の商売に未来は無いのではないかと？」環境の変化が急速に進む私たちの紙業界において、そのような不安を感じ、社員にも自信をもって未来を語れなくなっていました。そんな中で「創る会に入ってみたら？」というお誘いを受けたのです。

大変そうだし、どうしようかと悩みましたが、ジッとしていても何も変わらないと思い、思い切って飛び込みました。毎回、真剣な議論の中で、自社の歴史を振り返り、何の為に存在しているのか？何回も何回も自分に問い続けた半年間でした。そしてこの半年間で得たものはとても大きなものでした。我々の商売の可能性、自社の本当の強み、これからやるべきことを見つけることができました。何よりも自分自身に経営をする上での核となるものを確立できたことは大変な自信に繋がりました。これからは、社員と共に力強く前に進んでいきます。同期の仲間とスタッフの皆さまには大変感謝しております。有難うございました。

森 徹也氏（静岡和洋紙㈱・静岡支部）

1月・2月

DOYU CALENDAR

※1月15日(土)までの予定は
同友しずおか12月号をご覧ください
1月16日(日)～2月15日(火)

1月 17日(月)	県障がい者問題委員会 (18:00 ZOOM)
19日(水)	伊東例会 (19:00) 沼津例会 (19:00)
20日(木)	中遠例会 (19:00 会場・ZOOM) 浜松例会 (19:00 会場・ZOOM) 富士例会 (19:00 ロゼシアター・ZOOM)
21日(金)	県共育委員会 (19:00 宿下吉庵 (浜松アクトタワー5F))
24日(月)	三島賀詞交歓会 (19:00 割烹 登喜和)
27日(木)	県理事会 (15:00 同友会事務局・ZOOM)
28日(金)	会員経営者が語る「イントロセミナー～同友会と私～」(19:00 同友会事務局・ZOOM)
28日(金)	志太例会 (18:30 藤枝地区交流センター・ZOOM)

2月 3日(木)	正副代表理事会 (15:00 同友会事務局・ZOOM)
4日(金)	富士宮例会 (19:00 志ほ川バイパス店・ZOOM)
8日(火)	静岡例会 (19:00 会場・ZOOM)
9日(水)	御殿場例会 (19:00 エピ・スクエア・ZOOM)
10日(木)	総務財務委員会 (16:00 同友会事務局・ZOOM)

《あなたのスケジュールノートに
必要事項をご記入ください》

☆事務局冬期休暇について
12/29 (水) ～ 1/4 (火)



新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1055 名

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
おおち ひろゆき 大地 啓之	(株)ネクスト 保険代理店	志太	宇佐美健介

※新会員の写真はe.doyu「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyuからのご確認をお願い致します。



※1月末までの期間、例会等の会内行事または銀行振り込みにて寄付を募っております。詳しくはe-doyu掲示板よりご覧ください。

社会福祉に役立てるため
会員企業より集めた商材を販売
12月18日(土)に青葉公園シンボルロードにて、静岡市ボランティア団体連絡協議会主催の「第21回のちばかばか街かどクリスマス2021」に県障がい者問題委員会で出店し、会員企業から提供頂いた商材を販売しました。売上金41,820円は寄付金(※)と合わせて、社会福祉に関わる団体へ寄付いたします。ご協力頂いた皆様、誠にありがとうございました。

県障がい者問題委員会 クリスマスバザー

イントロセミナーを毎月開催中！ お知り合いの経営者とぜひご参加ください！

オブザーバーや新会員に同友会を知ってもらう機会として、また、自社経営の発展に向け変革に挑む仲間との交流の場としてイントロセミナーを毎月開催しています。

本行事では、同友会の組織、活動、行事内容、参加方法をお伝えし、その後、例会の流れを体験する時間を設けています。お知り合いの経営者と一緒にぜひご参加ください！

2022年1月～3月は下記日程で開催します。

第10回	2022年1月28日(第4金)	19:00～20:30	開催：事務局・ZOOM
第11回	2022年2月25日(第4金)	19:00～20:30	開催：事務局・ZOOM
第12回	2022年3月25日(第4金)	19:00～20:30	開催：事務局・ZOOM



海野敦氏 (県組織増強委員長)

表紙写真の提供…田邊 元裕氏
(南カボスメディアワークス・富士宮支部)
富士宮市上空からドローンで撮影した富士山(撮影時期…2021年12月中旬)